

参考：第2回市民アイデア会議・第3回庁内アイデア会議であがった意見

令和4年6月

■1班（進行役：本間会長）

（1）飯山市の” いいところ ” は？

・アクセスの良さ

- ・ 駅前の道は広く整備されている。
- ・ 新幹線が通っている
- ・ 新幹線駅、周辺地域へのアクセス元
- ・ アクセス（新幹線）が良い

・クリエイティブな里山

- ・ 里山の風景
- ・ クリエイティブ、田舎
- ・ クリエイティブな里山 アート
- ・ 都市と自然のバランスの良さ

・雪と共生

- ・ 雪がきれい。除雪がしっかりしている。
- ・ 雪が降って当たり前と思う精神
- ・ 大雪を活かす発想（かまくら etc…）
- ・ タフな人が多い。雪と共生しているせいかな？？

・自然の豊かさ・八節季

- ・ 自然に囲まれている。
- ・ 自然が豊か、美しい
- ・ 水が美味しい
- ・ 水がおいしい。
- ・ 四季がはっきりとしている。
- ・ 沿線の飯山駅までの自然の豊かさ&のどかさ
- ・ 海がないアクティビティを絞ることができる

・食の豊かさ

- ・ 食が豊か、食材も豊か
- ・ 食べ物がおいしい
- ・ 普段から口にしている物がうまい
- ・ 野菜をくれる地域の人がいる

・人情

- ・まあこんなもんか、と思うレベルが高い
- ・強力な共力
- ・互いに助け合う文化がある
- ・人があたたかく、いつも迎えてくれる（おもてなし文化）
- ・人の温かさ（観光地ならではの）地元の人があったかい

・若手のパワー

- ・市民、若手が積極的
- ・手に職を持つ人が多い、増えている
- ・同世代の交流・近さ
- ・子どもが元気

・伝統

- ・伝統文化がある

・自然で遊ぶ

- ・スポーツを楽しむ環境がある
- ・ウィンタースポーツ
- ・未舗装路（グラベル）
- ・山で遊べる環境（トレイル、キャンプ）

（２）飯山市の”もっと良くしたいところ”は？

・情報発信・情報流通・伝わること

- ・発信能力向上（フォト、映像、SNS）
- ・発信ベタ、いい人過ぎる。
- ・農のブランド活用

・居場所（子ども、大人）・働きながら子育てしやすい環境・親支援

- ・転入者とのつながり　子育てママ孤立しがち
- ・人が集まれる場所、建物
- ・市民同士の交流の場所が欲しい。
- ・市外転出者がまた市に戻りたいと思えるまちづくり（高校、大学進出など）
- ・大人も居られる場所
- ・障害、国関係なく意見の言える場
- ・子連れで入れるお店が少ない
- ・子ども達の遊び場・学びの場・交流施設
- ・子どもの遊ぶ所
- ・ファミリー・子どもの遊ぶ場所

- ・子育て世代へ手厚い待遇
- ・少子化前提に政策を考えないでほしい。増やす努力を。
- ・子どもの遊び場が少ない
- ・子育ての充実
- ・子どものこと（教育）に対する意識が低い
- ・子どもを見守ることができない／大人も声がかけにくい／子ども外で遊べない（キケン。山遊び知らない）
- ・水が豊かなのに、子ども達が水遊びできるところがない
- ・公園の整備（安全(柵)、小さな子どものトイレない）
- ・公共のトイレ整備・管理（公園などの）

・ネガティブな想い・孤立・孤独

- ・飯山ってすごいと思っている人が少ない。
- ・マイナス思考、高齢の方が多い。
- ・HIGH と LOW の差が激しい。
- ・多世代の心のケア・フォロー（with コロナ）
- ・（心の）余裕がない
- ・広域がフィールドという意識が低い

・インフラ

- ・主要部の発展（インフラなど）
- ・医療機関
- ・休日保育やっているけど利用しにくい
- ・小児科あるけど…、若いママ利用しにくい
- ・産婦人科がない!!（困る！安心して産めない）
- ・休日保育やっているけど利用しにくい

・景観

- ・電線が景観上邪魔なところもある
- ・ごみのポイ捨て 条例化

・交通

- ・都市部と山間部のアクセス
- ・移動手段が少ない

・スキー・雪・冬

- ・1912年1月23日 長野県スキー発祥
- ・スキー産業って言っているのに…子ども達が気軽にスキーに親しめる環境にない（レンタル）

(3) 飯山市の10年後の”ミライ”の姿(将来都市像イメージ)

・安心して産み育てられる日本一子育てしやすいまち

- ・安心して産み育てられるまち
- ・子育てに力を入れていることがわかるホームページがあるといいな。
→もう結構やっている…伝わっていない→ 保 不足解消
- ・ファミサポの充実! 使いやすさ
- ・男性(パパ)の育休取得 行政から率先して行い、民間でも当たり前になる

・スキー文化の発展

- ・学校でスキーレンタル 雪を誇れる市民
- ・市民総スキー(クロカンでも、ボードでも)

・景観

- ・持続可能な里山づくり 千年万年続く里山
- ・里山に多くの人に関わる
- ・景観美化意識 豊かな里山
- ・里山を共有する
- ・環境重視のライフスタイルになっている。
- ・水回りきれいに子どもたち遊べる公園

・楽しい関係で地域をクリエイト

- ・関係人口と活躍できる場 自信が持てる街
- ・誰もがふるさとを思える場所
- ・外と中の人の距離が近い
- ・クリエイターの集まる街 アートが仕事になってる
- ・若者が元気 仕事もオフも
- ・関係人口～移住者No.1

・災害に強いまち

- ・防災、災害に強い、消雪パイプライン

・ダイバーシティ

- ・他文化を受け入れ、互いに安心できる
- ・海外移住者が増える

・食

- ・雪、食、水 素晴らしさが伝えられる
- ・美味しい食、ご飯屋さん、カフェ、飲食店

・空き家ZERO

- ・空き家壊す（使えなえないもの）→土地購入支障 新築マイホームの夢応援
- ・空き家、土地情報の一本化!!ここを見れば一目でわかるもの。子育て中は不動産まわり大変
- ・市街地に若者が新築を建てられる アパートでは外に出てしまう
- ・空き家、未管理地がない・少ない

・チャレンジへのサポート

- ・前例がないことにチャレンジ・挑戦する飯山市
- ・新規事業にチャレンジする場（補助）
- ・現農家へのサポート 新規は厚い…

・都市部（集約）と山間部の融合

- ・移動手段が豊かに

・定住サポート

- ・家の購入、改築などのサポート
- ・新築、場所、サポート、省エネ
- ・小学校統合による跡地利用
- ・ショートステイできる所の開発（関係人口）、テレワーク、ワーケーション

・災害対策

- ・古民家活用 ←災害対策対応
- ・雪対策の強化
- ・雪国で暮らしていくサポート体制
- ・雪、除雪ムリ…途方に暮れる人が多い
- ・山の整備、林業、災害対策
- ・災害に強いハード面の整備
- ・災害に強い住民同士の助けあいの仕組み

※その他

- ・飯山って他と比較してイイトコだぜってみんなが言える
- ・広い目を持つ
- ・依存ではなく共存
- ・住民から自信を持って発信
- ・自分の役割に誇りを持ち全うできる
- ・コミュニティの広域化（助け合いの拡大）
- ・除雪サポートセンター 動ける人・収入 ⇔ やってほしい人・支出
- ・行政だけに頼らない。行政は福祉と子育て、インフラに集中
- ・商店街の活用

- ・農の発展 省力化＋オーガニックエリア
- ・市政に声が届きやすい
- ・医療や介護を安心して受けられる
- ・市政と市民の意見交換会
- ・平均収入を上げたい（雪国の生活コスト）
- ・芸術アートを増やし、感受性豊かに暮らす
- ・大型商業施設

■ 2班（進行役：ジャパン総研合原）

（１）飯山市の” いいところ ” は？

・ふるさとの原風景が残る景色

- ・除雪力
- ・アクセス（世界・東京・近隣）
- ・ほっとする景観
- ・古民家
- ・オールシーズン アクティビティ
- ・農村
- ・景色がよい 山、川、寺町、棚田、高原

・住民のやさしさ、奥ゆかしさ／地域コミュニティの強さ

- ・地域コミュニティ多い
- ・アクティビティな展開の可能性大
- ・外から人を呼べる飲食店 多
- ・衣・食・住に困らない！

・新幹線駅があること

- ・ハード面の整備完成
- ・新幹線の駅がある
- ・観光地なのに生活感がある
- ・古民家の風景が見られる
- ・北陸新幹線が福井まで伸びると関西から訪れやすくなる
- ・飯山線と新幹線

・四季がはっきりしている

- ・雪が多い
- ・水が豊富
- ・山が近い
- ・海も近い
- ・マウスコンピューターがある
- ・長野市にも上越市にも近い
- ・特に生活に不便はない
- ・地元を守る意識が強い
- ・昭和の風景
- ・土地が豊富
- ・山菜

(2) 飯山市の”もっと良くしたいところ”は？

・交通

- ・飯山駅で降りた後の公共交通手段に限られる（時刻、便）
- ・飯山駅からの交通手段、村部に住む方々の生活のための交通手段が少ない
- ・世界水準の質向上へ
- ・景観（建物・光害・無電柱化ゾーン）
- ・単価UP 雇用・所得UP
- ・横の連携強化
- ・小学校からのカリキュラム拡充
- ・女性の職場復帰を促す
- ・学生の憩う場
- ・元気なあいさつがあふれる地
- ・公園の内容充実
- ・商売が少しずつ繁盛
- ・PR上手に…
- ・仕事を増やしたい
- ・夏の観光資源創出
- ・泊まるところがたくさんあればよい
- ・関係人口の創出（都市圏との）
- ・人口減少 4万→2万→1万
- ・準備
- ・トライ&エラー
- ・継続
- ・利用の少ないインフラ
- ・インフラ修繕
- ・耕作放棄地
- ・人口減に伴う地域コミュニティの崩壊
- ・今までの方法にこだわり過ぎ
- ・地区行事がすべて楽しいわけではない
- ・すべてにおいての雪対策

(3) 飯山市の10年後の”ミライ”の姿（将来都市像イメージ）

・ALL いいやま

- ・one for all all for one
- ・市民のネガティブ思考とポジティブ思考の差を埋めたい!!
- ・世界の“めしやま”
- ・世界一
- ・日本のモデル

- ・めしやま
- ・100年後もふるさととして残っているまち（郷土愛、景色など）

・守る

- ・除雪しやすいまちへ
- ・美しい日本のふるさと

・生活スタイル

- ・市民一人ひとりが各々のステージで、飯山での生活を楽しんでいる
- ・Uターン／菅家する若者の増加
- ・移住者が多いまちだけでなく、関係人口も多いまち
- ・国内外の交流が盛んで、多様性のあるまち

・環境

- ・綺麗で豊かな水と暮らす世界でも貴重な場所に
- ・雪が減ってスキーができなくなるかも…

※その他

- ・覚悟を決めて
- ・100年後のための10年後
- ・環境
- ・教育
- ・可能性にあふれている
- ・連れて行きたいと思える
- ・信越自然郷の玄関口いいやま
- ・ロイヤルファミリー営業推進
- ・雪国
- ・悲観的にならない
- ・コンパクトシティ（集約）の内容を濃くする
- ・将来像を設定しなくてもよいかも
- ・新たにできる駅前ホテルを中心ににぎわい創出。多種多様な店舗
- ・市全域を都市化するのではなく、にぎわい域とやすらぎ域の分けを
- ・駅、高速道を活かして就職につながる大学や専門学校を誘致
- ・千曲川遊び創出 遊覧船、屋形船
- ・旧城南中（一中）→複合施設へ
- ・市民への寒冷地手当
- ・郷里回帰の精神を育む
- ・市民・学生が憩う公園整備
- ・飯山城の再建
- ・市内施設割引券

- ・ テッポウマチ
- ・ 下水道接続率 100%

(4) 飯山市の 10 年後の”ミライ”の姿（基本目標と施策）

・ 環境・観光

- ・ 自然と市民がバランスよく調和し、共生する持続可能な環境に配慮したまち
- ・ 自然と市民がバランスよくそれぞれのステージで楽しみ、活躍できるまち

・ 住まい

- ・ 飯山での生活をそれぞれのステージで楽しみ、活躍するまち
- ・ 多様性を享受し、様々な交流を生み出すまち

・ 子育て

- ・ 未来の飯山を中心となる子どもたちを育てるまち

・ ちょうどいい雪国

- ・ ちょうどいい 観光寄りでも生活寄りでもない
- ・ 雪国なのに暮らしやすい
- ・ 世界一安心して暮らせる雪国いいやま
- ・ いいやまらしさ
- ・ 100 年後のための準備
- ・ ワクワクしている
- ・ 楽しみなまち

■ 3班（進行役：ジャパン総研宮内）

（1）飯山市の” いいところ ” は？

- ・新幹線が通る交通の利便性
 - ・四季がはっきりしていて美しい
 - ・雪のある暮らし
-

・新幹線が通ってる～!!

- ・新幹線がある
- ・交通の利便性（新幹線、インター）
- ・関東と関西の中間、ちょうど良い所
- ・たくさんのお寺の守り／寺社を厚く守っておられる→信仰心

- ・伝統工業 先端工業→技術力
- ・人が少ない、のんびり空気感
- ・毎日あきない～!のどかな景色
- ・自然豊かでのどか、癒される
- ・丁度よい田舎

- ・高校生が頑張っている（スキー、野球、吹奏楽）
- ・自然豊か
- ・四季が美しい
- ・四季がとてもハッキリしている
- ・田舎に住みたいランキング上位

- ・雪、美しい、雪のある景色
- ・雪に強い
- ・スキー場が近い
- ・地元に対して愛着を持っている人が多い（たくましい～）
- ・日本一！千曲川
- ・人が前向き 素直 オープン

- ・街中のちょっとしたスペースにフラワーポット
- ・飯山城跡がある、寺町巡り
- ・山並みの景観がすばらしい、風景

(2) 飯山市の”もっと良くしたいところ”は？

- ・地元に対して愛着を持っている人たちを増やす
 - ・雇用
 - ・集える場づくり（若者、親子、子育て世代など）
 - ・駅前・駅ナカの魅力づくり
 - ・住みたいまち → 住み続けたいまち
 - ・関係人口が増えたらいいな
 - ・情報発信
-

- ・若者のやる気 活力
- ・駅前の有効（ホテル、働く場所）
- ・飯山駅ナカ・駅前の賑わい
- ・駅前、なちゅら、公民館、本街、城山をにぎやかに
- ・街中の公園が少ない

- ・若者の雇用
- ・チャレンジショップ（空き家、店舗、土地の有効利用）

- ・行事・祭り・役割 伝承するためには見直し

- ・暗い 安心して通学 大学

- ・関係人口的な人 増えたらいいな!!
- ・結婚・子育てがしやすい環境
- ・寂れたシャッター商店街
- ・「食」があるのに見つけにくい
- ・観光できる場所 お金がおちない
- ・親子で行けるとか、行って楽しい
- ・市内外の若者たちが偶発的に出会える場があったらなあ
- ・あるべき論の見直し 一度ゼロベースで考えてみる
- ・雪の良さをアピール
- ・観光資源が少ない（目的がない）
- ・若者が住みやすい（地域のしがらみ）

- ・飯山といえば・・・がまだ？ シティ・セールス
- ・住みたい街 ⇒ 住み続けたい街へ 移住者だけでなく定住者にももう少し…

(3) 飯山市の10年後の”ミライ”の姿(将来都市像イメージ)

- ・洗練された田舎で一人ひとりが暮らしを愉しめる風通しのよいまち
-

景観

- ・“デザイン都市 飯山”
- ・飯山城を建て、日本庭園を整備する
- ・飯山ならではの自然を活かした何か!! (機関車を走らせる)
- ・自然景観と調和

子ども・若者・未来

- ・子どもがいっぱい 若者が元気
- ・若者が希望をもてる
- ・若い人がやりがいを持って生活できる!!
- ・子育てが楽しいと思える受け皿がたくさんある(公園、施設、サークル)

- ・年齢や性別にかかわらず、一人ひとりが希望を持って
- ・一人ひとりがやりがいを持って、風通しのよさを感じられる洗練された田舎
- ・多様性
- ・持続性
- ・遊ぶ 働く 楽しむ!! ができる

- ・洗練された田舎で
- ・年齢や性別にかかわらず一人ひとりが 暮らしを楽(愉)しめる
- ・風通しのよいまち